



富士運送株式会社 本体外観

- 本社所在地：香川県高松市国分寺 福家乙1番地 1
- 事業概要：一般区域貨運送業(危険物輸送)と倉庫業(精密機械・特出品)を運営。
- 常時使用する従業員：73名(グループ全体・2025年3月期)
- 現在の売上高：11.4億円(グループ全体・2025年3月期)
- 法人番号：1470001005289
- Web：http://fujiunsou.com

企業理念・100億宣言に向けた経営者メッセージ



代表取締役
山下 裕司

「運ぶ力を、未来の価値に。」

当社は運送業を基盤に成長し、倉庫業を加えた総物流体制で、精密機械や特出品の輸送・保管を可能にする技術力とノウハウを確立しました。
各種トラックを駆使した柔軟な輸送体制と人員確保の仕組みは、他社には真似できない強みです。
今後はDX導入を進め、効率性・安全性・品質をさらに高め、「100億企業」を目指して未来志向の物流価値を創造し続けます。お客様にとって最も信頼される物流パートナーとして挑戦を続けてまいります。

売上高100億円実現の目標と課題

実現目標

- 以下を実行していくことで、2035年の売上高100億円を目指す。
- ①倉庫部門は新倉庫の建築などにより保管料収入および付随する運送収入を獲得。
 - ②主力事業である輸送部門は、福利厚生の充実や着実なベースアップの実施により人材を確保し、堅実な成長を実現。
 - ③教育制度の拡充や人材投資を行うことで組織力を向上。
 - ④将来的には業務領域の拡充やM&Aを計画。

課題

- ①さらなる業務効率化とDX導入による物流管理の最適化
- ②精密機械・特出品輸送における安全性と品質の維持
- ③安定した人材確保と熟練スタッフの育成
- ④多様化する輸送ニーズに対応できる柔軟な体制の構築
- ⑤高難度輸送・保管に対応できる技術力維持と人材確保も喫緊の課題

売上高100億円実現に向けた具体的措置

目指す成長手段

- ①倉庫事業の多拠点展開
精密機械・特出品を取扱うことができる倉庫を構えて、本州と四国地方を繋ぐハブ機能として物流配送ネットワークを構築する。
- ②倉庫建築による保管ニーズ対応・運送依頼業者の増加
精密機械を保管できる倉庫は少なく、倉庫運営が知名度向上に繋がることで新規運送依頼業者からの受注を増やす。
- ③M&Aによる急速的な事業拡大
- ④人材投資(着実なベースアップと福利厚生の充実)
- ⑤社内管理体制の強化

実施体制

- ・代表取締役を中心とした営業戦略の立案や事業遂行体制は整備されている
- ・外部コンサルティング会社による外部環境分析、内部環境分析を基にしたアクションプランの設定、PDCAサイクルの実行。
- ・人材投資を行い、倉庫管理や精密機械の運送に精通した人材の育成、採用を通し現場力とマネジメント力の向上を図る。

売上高100億実現の目標とグループ体制

富士運送株式会社は、昭和29年に創業し当初、全国一の松盆栽の産地として栄えた香川県高松市国分寺町で、「盆栽」を主に輸送していましたが、社会情勢・ライフスタイル・時代の変化に応じて多様な商品を輸送してまいりました。

企業理念である「運ぶ力を、未来の価値に。」を念頭に、今では「輸送」と「倉庫」の2つを軸に事業を営んでおります。

単なる「輸送・倉庫保管」ではなく、輸送・倉庫ともに精密機械や特大品の取り扱いを得意とするなど、近隣の同業他社とも差別化が図れていると考えております。

また、2013年9月に「株式会社クレアティー」を、2021年4月に「株式会社オプティ四国」をそれぞれ設立し、グループ全体で輸送・倉庫事業を展開しております。

今後は、中期経営計画の中で、新倉庫の建築や営業エリアの拡大、更には、業務領域の拡大やM&Aなどにより「売上高100億円」の早期実現を達成いたします。

